

厚生労働省改革関連 令和2年度予算案及び組織・定員要求

○令和2年度予算案

1. 厚生労働省改革の推進【新規】:59百万円

国民に納得していただける社会保障・働き方改革のスピードを上げて展開していくことができるよう、議事録作成支援システムの導入、戦略的な採用業務の実施、外部の視点を取り入れた改革の実施など、厚生労働省の業務改革・人事制度改革を推進する。

2. 統計改革の推進【一部新規】:18億円(14億円)

厚生労働省における統計改革を推進するため、

- ・統計に関する認識・リテラシー向上等を目的として、全職員を対象とした統計基礎知識の習得に関する研修及び幹部職員を対象としたガバナンスの強化等に関する研修等
- ・省内の各統計が適切に作成されることを目的として、毎月勤労統計調査を含めた統計の企画から公表・データ保管までの一連の統計作成プロセスの分析及び標準化等
- ・統計に関するガバナンス強化のため、統計分野に知見のある民間人材の活用を実施する。

○令和2年度組織・定員要求

<大臣官房機能の強化>

- ・大臣官房参事官（総括調整担当）の設置
- ・法令審査の体制強化（4人）、国会対応業務の体制強化（2人）

<政策調整機能の強化>

- ・参事官（調査分析・評価担当）の振替設置
- ・政策立案支援・評価推進官の振替設置
- ・政策統括機能の強化（5人）、統計改革（再発防止）（2人）

<徹底的な業務改革の実施のための体制整備>

- ・業務見直しの推進体制強化（9人）